

回覧



いきいきサロン兼山

いきいきボランティア



5月 21日

兼山小 3年生のみなさん

かるた トランプ!? 福笑い!?
輪になってふれあいを お楽しみください

記

日にち : 5月21日(第3木曜日)

時間 : 午前9:30~11:30

場所 : やすらぎ館

内容 : 兼山小児童のみなさんとのふれあい

対象 : 80歳以上の方

参加費 : 100円

お願い : お茶は各自持参して下さい



いきいきサロン兼山
赤い羽根共同募金を活用しています



かねやま児童館だより

回覧

令和8年4月15日発行 TEL 59-2113 FAX 59-2118

のびのび

対象：あんよができるようになった未就園児親子

時間：10：30 定員：各15組

8日（金）「ボールあそび」

★種類の違うボールで遊んでみよう！

29日（金）「ひもであそぼう」

★ひっぱったり、くぐったりして

ひもあそびを楽しもう！



リフレッシュタイム&かねやまこサロン

20日（水）10：00「棒ピクス」

対象：未就園児親子

定員：15組

講師：早川由里子先生

★棒を使って身体をほぐしていきます！

のびのびプラス リトミック

～音に合わせてあそぼう～

22日（金）10：30

「ちょうちょになってみよう♪」

対象：2歳以上未就園児親子

定員：12組

★スカーフをつかってあそぶよ



小学生工作

セレクト工作

やりたい工作をえらんで、できます！

きになるひとは先生にきいてね。

日	月	火	水	木	金	土	
【開館時間】8：30～17：00 【休館日】日曜日、祝日、第1・3月曜日 【ランチタイム】12：00～13：00（児童室） 【子育て相談日】火・木・金曜日 10：00～15：00 【指定管理者】シダックス大新東ヒューマンサービス(株)				スマホから見られます HP	SNS	1	2
3	4	5	6	7	8	9	
 おやすみ	 おやすみ	 おやすみ	 おやすみ	子育て相談日	のびのび 子育て相談日	みんなで あそぼう！	
10	11	12	13	14	15	16	
 おやすみ		お誕生日会 子育て相談日	シークレット講座	お誕生日会 子育て相談日	ひよこ・こっこ タイム 子育て相談日		
17	18	19	20	21	22	23	
 おやすみ	 おやすみ	ハイハイ 子育て相談日	リフレッシュ タイム& かねやまこサロン	子育て相談日	のびのび プラス 子育て相談日		
24/31	25	26	27	28	29	30	
 おやすみ		ジーカン リサイクルン 子育て相談日	ジーカン リサイクルン	ジーカン リサイクルン 子育て相談日	のびのび 子育て相談日		

ひよこ・こっこタイム

15日(金) 10:30

「親子ピラティス」

対象：未就園児親子 定員：15組

講師：水野昌代先生

持ち物：ヨガマット or バスタオル

★だっこ姿勢でかたまった身体を気持ちよく伸ばしましょう

ハイハイ



19日(火) 10:30

「にぎにぎおもちゃ」

対象：あんよができるまでの未就園児親子

定員：10組

★にぎにぎぷにぷに

やわらかおもちゃでたのしもう♪

「5月のお誕生日会」



12日(火) 14日(木) 10:30~11:00

対象：幼児親子 ※申込なし

★身長・体重測定、手遊び、絵本の読み聞かせ

★ろうそくの火を吹き消す体験をします。



ジーカンリサイクルン

(乳幼児品限定)

26日(火)・27日(水)・28日(木)

10:00~15:00 持ち物：持ち帰り用袋

(最終日は14:30まで)

※リサイクル品の持ち込みは常時OKです

※まだ使えるおもちゃもぜひ、お持ち下さい。

※肌着はご遠慮ください。



みんなで! あそぼう♪

9日(土) 10:30

「お金もちゲームなど」 ※申込なし

対象：幼児親子・小学生・中学生・高校生

※小学生・中学生・高校生ボランティア募集中!

幼児さんから大人までみんなで盛り上がりよう。



シークレット講座

7日(水) 10:00 「子育て診断」

対象：幼児親子 定員：5組

講師：菊貴世先生

(子育て診断&ファイナンシャルプランナー)

どんな声かけをしたらいいの?

子育て役立つヒントを学べますよ!



3月の活動の様子



のびのびプラス：お友だちをみつけよう



シークレット講座

おはなしタイム

活動のない日 11:00~12:00 ごろ

◎体操・手遊び・絵本の読み聞かせ

◎ランチタイム・退館のタイミングでお気軽にお声掛けください。



のびのび：親子体操

北部



令和8年5月

地域包括支援センターだより

地域包括支援センターは介護や支援が必要な方・心配がある方の暮らしを支援する総合相談窓口です

ホット♡ほっとカフェを開催します！



認知症の方、その家族、地域住民の方など、どなたでも自由に参加できる集いの場です。ぜひご参加ください。

日 時: 令和8年5月19日(火) 13:30~14:30

場 所: 福祉センター1階会議室

※予約不要です。お好きな時間に参加・退出できます。ふれあいの里可児によるこころんカフェのコーヒーやクッキーもあります。(有料)
参加者の方の好きなように過ごしていただきたいと思っています♪

今渡地区センターまつりに
参加します！

5月17日(日)に開催される今渡地区センターまつりで地域包括支援センターの啓発、もの忘れ・困りごと相談を行います。



自分ノートを無料で
お渡ししています！

自分ノート（エンディングノート）はあなたに関する情報や大切なこと、自分の思いを自分の代わりに家族や大切な人へ伝えるノートです。無料で配布しています。この機会に書いてみてはいかがでしょうか？



【問合せ先】

可児市北部地域包括支援センター

可児市今渡682番地1(福祉センター内) ☎0574-63-6200

認知症の方とご家族のための

『可児市認知症ガイドブック』が 完成しました！

このガイドブックを活用し、認知症になっても住み慣れた地域でできる限り自分らしい生活を送っていただければ幸いです。

令和8年4月作成

可児市 / 認知症ガイドブック

このガイドブックは、認知症の方とその家族の不安を少しでも軽くできるように、認知症に関する情報を集め、認知症の進行に応じてどのようなサービスや支援を利用できるのかをまとめたものです。このガイドブックを活用し、認知症になっても住み慣れた地域でできる限り自分らしい生活を送っていただければ幸いです。

	目次	ページ
1	認知症の基礎知識	1,2
2	①認知症の方とご家族に適時・適切なサービスと情報提供を行います(認知症ケアパス)	3,4
	②Aさんの場合	5,6
3	日常生活のポイント	7
4	認知症かも?と思ったら	8
5	認知症について知る、学ぶ、予防に取り組む ・認知症サポーター養成講座 ・認知症予防教室 ・介護予防教室 など	9,10
	認知症について考える、話す、活動に参加する ・認知症カフェ	11,12
7	暮らしを支える支援 ・高齢者の生活を支える福祉サービス ・地域の見守り	13
	介護保険サービス	14
9	こんな時どこに相談したらいいの?	15

内容…

認知症に関する情報

認知症の相談方法

利用できるサービスや支援

等々



【お問い合わせ先】

可児市役所 高齢福祉課 高齢者支援係

受付時間: 8時30分～17時15分 電話番号: 0574-62-1111

日赤協力会費・社協会費ご協力のお願い

市民の皆さまへ

日頃は、赤十字事業の推進に、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社は、国内においては災害救護活動をはじめ、赤十字奉仕団、青少年赤十字による青少年の育成、献血、赤十字病院の経営などの事業を行うとともに、国際赤十字の一員として、海外における災害救護活動や、発展途上国への開発援助活動を積極的に行っています。

こうした活動は、すべて皆さまからの温かい会費や寄付金によって行われています。なお、会費のお支払いは任意に基づくものでありますが、どうか、赤十字の理念をお汲み取りいただき、日本赤十字社へのご協力（協力会費：500円[※]）を賜りますようお願い申し上げます。

※2,000円以上納めていただきますと、日本赤十字社岐阜県支部から会報が届きます。

日本赤十字社岐阜県支部可児市地区 地区長 富田 成輝

義援金のお礼

令和6年能登半島地震災害をはじめ各地で被害が発生し、会費のほか多くの義援金をお寄せいただきました。日本赤十字社を通じて被災地の方々へ、全額お届けさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

市民の皆さまへ

日頃は、可児市社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本会では、市民の皆さまをはじめ、企業、法人などさまざまな方にご参加いただき、ともに協力し合いながら、高齢の方や障がいのある方の自立支援のための事業、ボランティア活動や福祉教育活動の推進などさまざまな事業に取り組むとともに、各地域で行われる福祉活動を積極的に支援しています。

なお、会費のお支払いは任意に基づくものでありますが、市民の皆さまには、社会福祉協議会の活動の趣旨をご理解いただくとともに、地域での福祉活動の一端を担っていただき、こうした活動の財源となる会費（一口：500円）のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 可児市社会福祉協議会 会長 奥村 啓明

日赤協力会費と社協会費、あわせて1,000円（目安）のご協力をお願いいたします。

<問合せ先>

日本赤十字社岐阜県支部可児市地区

社会福祉法人 可児市社会福祉協議会

ともに 可児市今渡682番地1 可児市福祉センター内

電話 62-1555



人間を救うのは、人間だ。Our world, Your move.

日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

赤十字活動資金のご協力方法

主に、自治会や町内会などを通じた協力をお願いしておりますが、その他の方法(クレジットカード、PayPay、AmazonPay、口座振替)でもご協力いただけます。

※国内災害義援金は、全額を被災地の自治体にお送りし、市区町村を通じて被災された方に届けられます。義援金が日本赤十字社の活動資金や事務経費に使われることは一切ありません。



▲詳細情報は
こちらから

税制上の優遇措置

日本赤十字社に対して一定額以上の寄付(会費、寄付金)をいただいた場合は、税制上の優遇措置が受けられます。



▲詳細情報は
こちらから

遺産・相続財産などのご寄付

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」という申し出を多くいただいております。

日本赤十字社岐阜県支部では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産、お香典からのご寄付を承っております。

※パンフレットをご希望の方は日本赤十字社岐阜県支部までご連絡ください。



▲詳細情報は
こちらから

活動資金に対する表彰

赤十字活動資金に多額のご協力をいただいた場合は、次のとおり表彰制度を設けております。

※寄付者のご意向を確認の上、個人、法人・団体に贈呈いたします。

日本赤十字社の表彰

- 銀色有功章** …… 20万円以上50万円未満の活動資金へのご協力
- 金色有功章** …… 50万円以上の活動資金へのご協力
- 社長感謝状** …… 金色有功章受章後、50万円以上の活動資金へのご協力



銀色有功章(個人・法人) 金色有功章(法人) 金色有功章(個人)

※寄付による表彰の他、ボランティア活動等の表彰もございます。

国の表彰

※同一寄付で、厚生労働大臣感謝状と紺綬褒章を同時に申請することはできません。

- 厚生労働大臣感謝状** …… 同一年度内に 個人100万円以上、法人300万円以上の活動資金へのご協力
- 紺綬褒章** …… 個人500万円以上、法人1,000万円以上の活動資金へのご協力



厚生労働大臣感謝状 紺綬褒章 (個人のみ)

※分納の場合は、初回寄付の前日、予め分納のご意志をお伝えいただく必要があります。

日本赤十字社創立150周年に向けて

2027年5月、日本赤十字社は創立150周年を迎えます。日本赤十字社はこれからも人間のいのちと健康・尊厳をまもるため、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

県内の赤十字施設



日本赤十字社岐阜県支部

岐阜市西部中島2-9
TEL:058-272-3561



岐阜赤十字病院

岐阜市岩倉町3-36
TEL:058-231-2266



高山赤十字病院

高山市天満町3-11
TEL:0577-32-1111



岐阜県赤十字血液センター

岐阜市西部中島2-10
TEL:058-272-6911



【お問合せ】 **日本赤十字社 岐阜県支部**



Japanese Red Cross Society

又は、市町村役場・社会福祉協議会の日赤窓口へどうぞ



岐阜県民の皆さまへ

日頃より岐阜県民の皆さまには日本赤十字社の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。日本赤十字社では「人道」の理念のもと「いのちと健康、尊厳を守る」ために、国内外でさまざまな活動を行っております。特に近年激甚化、頻発化している自然災害に対しては、速やかな救護活動や救援物資の配布など被災者に寄り添った支援に努めています。また、平時から救護訓練や資機材の充実を進めるほか、いのちを守るための知識や技術の普及、ボランティアの養成などにより、災害に強い地域づくりに取り組んでおります。

これらの赤十字活動は、ご寄付やボランティア活動など、困っている人を助けたいという皆さまのお気持ちによって支えられております。今後も継続的な事業を展開するため、引き続き皆さまの温かく力強いご支援を賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

日本赤十字社岐阜県支部 支部長 江崎 禎英

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく「活動資金」によって支えられています。

災害への備え

いち早く被災者を支援するために

いつどこで起こるか分からない災害に対応するため、岐阜県内10カ所に救援物資備蓄倉庫を設置しているほか、県内市町村へ災害救援に必要な資機材等を整備しています。



【救援物資】

毛布	緊急セット	安寝セット	ブルーシート
タオルケット	テント	災害用移動炊飯器	

毛布	7,908枚
緊急セット	1,175セット
安寝セット	1,539セット
ブルーシート	4,340枚
タオルケット	2,925枚
テント	365棟
防寒テント	18棟
災害用移動炊飯器	337台

（令和7年3月末現在）

【災害救援車両】

災害救援業務のほか、平時においても福祉など赤十字活動のため、県内全市町村に76台（令和7年3月末現在）の災害救援車両を配備しています。



【救援物資備蓄倉庫設置場所】

- | 岐阜地域 | 中濃地域 | 東濃地域 |
|--|--|---|
| ①日本赤十字社岐阜県支部
②西濃総合庁舎敷地内
③揖斐総合庁舎敷地内 | ④可茂総合庁舎敷地内
⑤中濃総合庁舎敷地内
⑥郡上総合庁舎敷地内 | ⑦東濃西部総合庁舎敷地内
⑧恵那総合庁舎敷地内
⑨飛騨地域
⑩飛騨総合庁舎敷地内
⑪下呂総合庁舎敷地内 |

国内災害救援

医療救援班計8班を常時編成

災害発生時に救援活動が迅速かつ確に行えるよう平時から訓練や研修を行い救援体制を整えており、有事の際にはいち早く被災地での活動に従事します。



医療事業

高山赤十字病院・岐阜赤十字病院

健康の回復・維持や大切ないのちを救うため、地域のニーズに合った医療の提供に努めます。また、有事の際は、災害拠点病院として迅速な医療救援活動を行います。



高山赤十字病院



岐阜赤十字病院

国際活動

人道支援に空白地帯をつくらない

相次ぐ自然災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みます。



赤十字ボランティア

赤十字活動を支える各奉仕団

「困っている、苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ方が、その思いを結集し、岐阜県内で、在宅高齢者の訪問や、災害時の炊き出し訓練等様々な赤十字活動を行っています。



<赤十字奉仕団>

地域奉仕団	42団	7,002人
青年奉仕団	2団	10人
特殊奉仕団	7団	160人

（令和7年3月末現在）



血液事業

献血はいのちをつなぐボランティア

病気の治療や手術などで輸血を必要とする人を救うため、献血ルームや献血バスでの献血を実施しています。医療機関へは24時間体制で安全な血液製剤を届けています。



献血のご協力をお願いします！



令和8年1月より従来の献血カードの新規発行・更新は終了しました。今後は献血Webサービス「ラブラッド」でのご協力をお願いします。ラブラッドでは事前予約や、事前問診回答ができ、献血記録（血液検査）の確認もできるようになっております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

看護師等の教育

未来の赤十字を担う人材育成

赤十字精神に基づき国際人道法や災害看護を学び、豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・能力を備えた人材を育成します。



救急法等の講習 令和8年12月に100周年を迎えます

大切ないのちと健康を守るため

身近な人を救うため、とっさの手当や日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発や、防災に関するセミナーも実施しております。

- <講習内容>
- 救急法
 - 健康生活支援講習
 - 幼児安全法
 - 水上安全法
 - 防災セミナー



青少年赤十字

加盟率100%（小・中・義務教育、特支）

世界の平和と人道の実現のため、未来を担う子どもたちが実践活動を通して、自らが「気づき、考え、実行する」力を育てています。



令和6年度国際交流事業モンゴルの派遣

<岐阜県内青少年赤十字加盟校>（令和7年3月末現在）

幼稚園等	67園	義務教育学校	7校
小学校	340校	高等学校	50校
中学校	180校	特別支援学校	23校

令和6年度日本赤十字社岐阜県支部決算報告

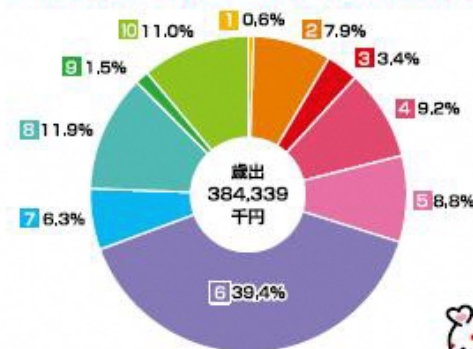
あたたかいご支援・ご協力ありがとうございます。

【歳入】

会費・寄付金収入	298,040千円
その他収入	89,531千円
前年度繰越金	70,993千円
合計	458,564千円

【歳出】

1 国際活動	2,100千円
2 災害救援や災害への備え	30,537千円
3 救急法等講習普及	12,696千円
4 赤十字奉仕団や青少年赤十字の活動	35,647千円
5 赤十字思想の普及等	33,824千円
6 市町村の赤十字活動	151,688千円
7 赤十字病院や血液センターの施設整備	24,055千円
8 救護看護士の養成	45,906千円
9 広域の赤十字活動	5,429千円
10 赤十字活動の運営管理	42,457千円
合計	384,339千円



※歳入歳出差引額74,225千円は令和7年度に繰り越しました。

